

292nd IBB Seminar

「失敗の言語化」が拓く ペプチド化学



講師：大高 章教授

徳島大学大学院医歯薬学研究部
機能分子合成薬学分野

日時：2026年1月23日（金）16:30～18:00

会場：東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所
第二会議室 22号館（1階）

Abstract: 「失敗は成功のもと」とよく言われるが、本当にそうだろうか。失敗の理由を考えず、そのまま放置してしまえば、ただの失敗に過ぎず、何も生み出さない。失敗を論理的に説明できるようになり、すなわち「失敗の言語化」があってこそ、初めて「失敗は成功のもと」となる。本講演では、私たちのグループが経験した「失敗」とその「言語化」、そしてそこから見出した新しい反応と展開について紹介したい。

お問い合わせ：生体材料工学研究所
メディシナルケミストリー分野
亀井（内線8036）、玉村